

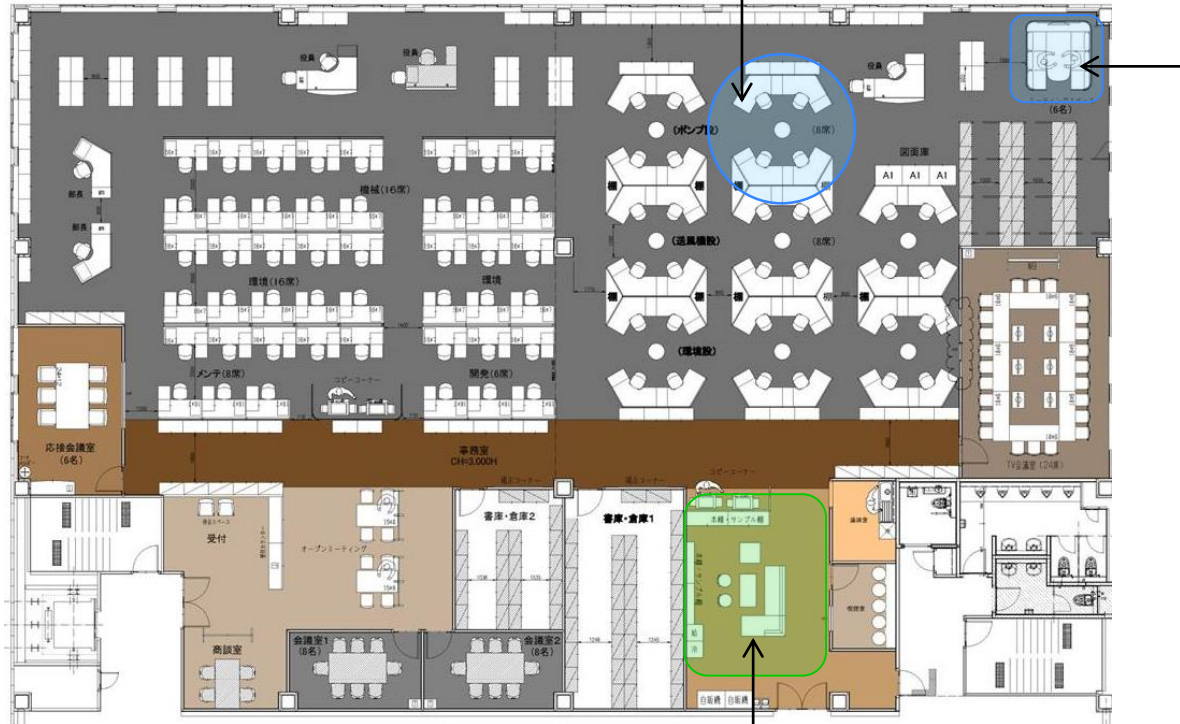
第29回日経ニューオフィス賞(近畿ブロック)受賞

セイコー化工機株式会社

同フロア研究居室内には、「部門を越えたコミュニケーションエリア」と「強固なチーム(小集団)づくりをサポートする部門内コミュニケーションエリア」の2タイプを配置。

背面向向式のレイアウトは、振り向いたらすぐに打合せができ、スピーディーな情報交換を行う事ができます。

囲われ感のあるファミレスペースでモニターを活用しながらお互いが理解を高めることができます。



オフィスと工場(現場)をつなぐ通路に、リラックスできるカジュアルなコミュニケーションエリアを配置。オフィス・工場で働く人が偶発的に出会い情報の共有化を図ります。

■ 部門越えコミュニケーションエリア

■ 部門内コミュニケーションエリア
(増員時のバッファスペース)

部門を越えたコミュニケーションを促すしくみ

■ TV会議・ICTコミュニケーション



■ リフレッシュ兼ライブラリーコーナー



部門内コミュニケーションを促すしくみ

■ 自席周辺



■ ファミレスペース



■ 社員食堂



工場棟(3階)

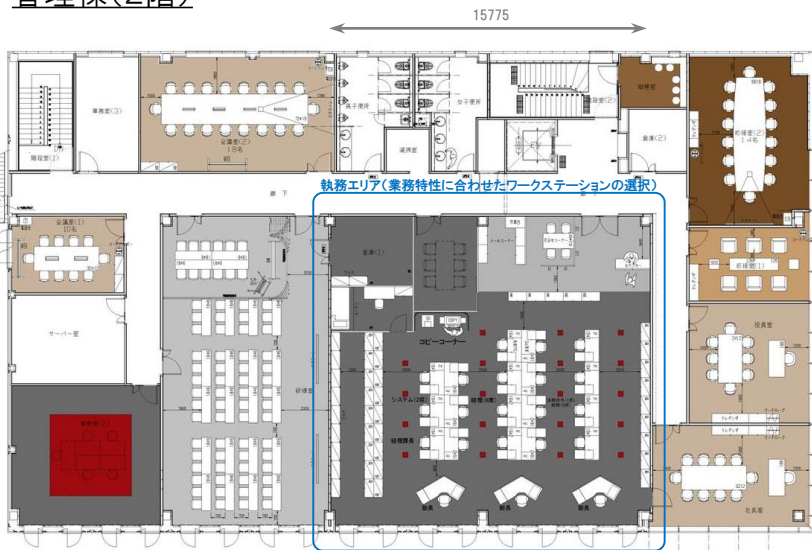


L型デスク：デスクサイド収納を組み合わせることで机上面を広く機能的に使用できます。



120度デスク：前を向いて個人集中ワークをし、振り返るとメンバーと打合せもできます。

管理棟(2階)



様々なシーンに対応できるような応接室と会議室を多数設け、用途に応じて選択できます。



大型デスク+デスクサイド収納



目の前に広がる明石の海を見渡せ、自然光を取り入れた空間づくり

●執務エリア
各部門の業務特性に合わせた
ワークステーションの選択。

●コミュニケーションコーナー
部門内と部門を越えたコミュニ
ケーションを促すしくみ。

